

◎がん検診はメリットとデメリットがあります。

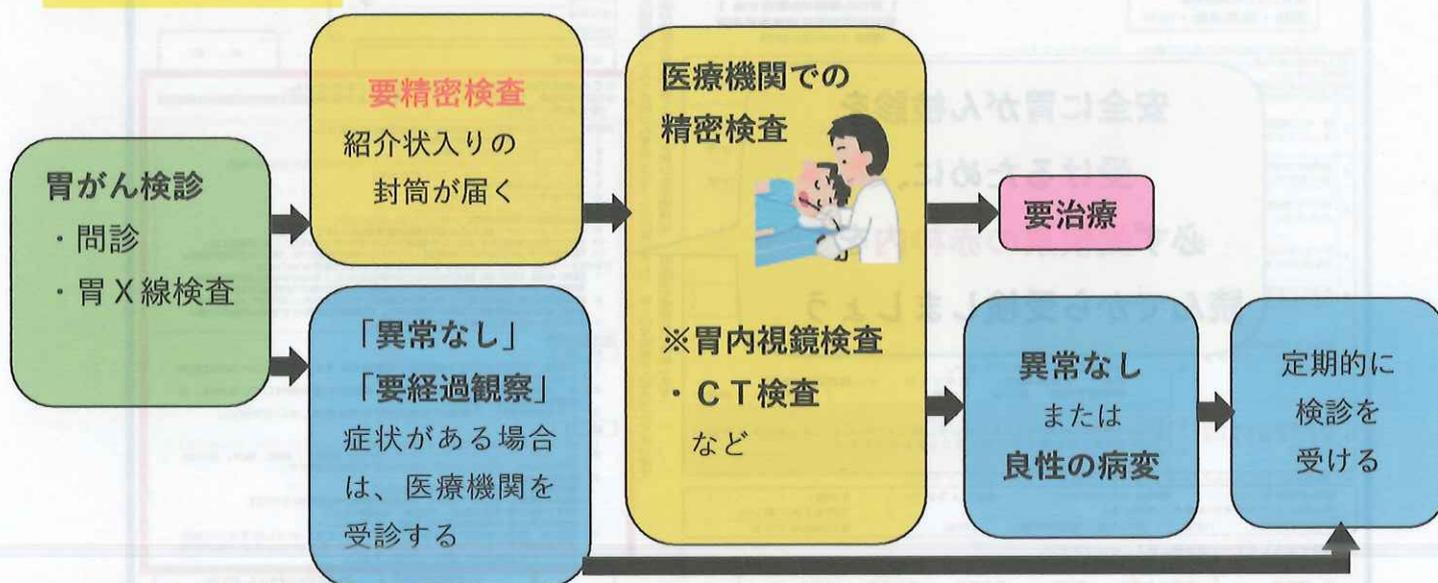
メリット (利益)

- ① 早期発見・早期治療により命を守る。
- ② 検診で「異常なし」と確認でき安心。

デメリット (不利益)

- ① 検診ですべてのがんが見つかるわけではありません。(偽陰性)
- ② がんがなくても、検診の結果が「精密検査」となる場合があります。(偽陽性)

精密検査の流れ 要精密検査の通知が届いた時は、病院で必ず精密検査を受けましょう



※胃内視鏡検査とは

口または鼻から内視鏡を入れ、食道・胃・十二指腸の状態を観察します。疑わしい病変がある場合は、粘膜の一部を採取して顕微鏡で確認する病理組織検査を行うこともあります。

◎精密検査の結果はがん検診の質を保つ指標として活用されます。

精密検査の結果は、医療機関から対がん協会に報告され、釜石市と共有されます。

胃がん予防のための生活習慣改善ポイント

- 食塩控えめ、野菜の摂取など食生活を改善する。
- アルコールは適量、喫煙者は禁煙する。
- ピロリ菌への感染の有無をチェックする。
- 定期的に胃がん検診を受ける。

【お問合せ先】釜石市保健福祉部健康推進課 ☎0193-22-0179